

抄 録

本州東西沿岸で採集されたババガレイ稚魚の初記載

和田敏裕・千代窪孝志*・有瀧真人**

First Description and Collection Records of Juvenile Slime Flounder *Microstomus achne*
from the Eastern and Western Coastal Waters off Honshu Island, Japan

Toshihiro WADA, Takashi CHIYOKUBO, Masato ARITAKI

Fisheries Science 76 (6), 943-949 (2010)

新潟および福島沿岸で採集されたババガレイ稚魚 4 個体（全長 27.8-40.9 mm、水深 15-50 m）の形態的特徴を明らかにした。稚魚は、細長い楕円形の体躯とやや突出した前鼻管に特徴づけられた。着底稚魚の有眼側体躯全体には、黒色素胞と黄色素胞が疎に分布した。胸鰭の伸長と鱗の形成が観察された稚魚では、複数の黒色斑紋が観察された。同時に採集されたカレイ科稚魚（マガレイ、マコガレイ、イシガレイ、ミギガレイ）との分布水深比較より、ババガレイは地先の海況に応じた輸送過程を経て、沿岸～沖合性カレイ科稚魚の成育場に着底し得ると考えられた。

* 福島県水産事務所

** 独立行政法人水産総合研究センター西海区水産研究所